



巻 総 合 高 校

本校の生徒会活動と部活動を紹介します

○ 生徒会活動と学校行事

生徒会長 笹口 雄希

巻総合高校の生徒会は、主に体育祭や文化祭、球技大会の計画、運営を行っています。

今年度はコロナの影響で体育祭は中止となりました。しかし、文化祭と球技大会は、感染予防を行い、工夫することで実施することができました。文化祭では、外部からの来客を控えていただき、ステージ発表については、ビデオ撮影してきてもらった動画をスクリーンで学年ごとに別けて鑑賞しました。球技大会では、接触・密集をなるべく避けるため、ネットを使用した種目に限定し実施しました。制限がある中でも、皆、楽しんでくれていた様に思います。

今後の状況次第で来年度も行事を開催することができるか分かりませんが、先生方と相談しながら、より良い形で実施できたら嬉しいです。

また、生徒会では「あいさつ運動」などの学校生活に関わる取り組み、そして、学校独自の取り組みとして、総合学科の特色を活かして食料環境系列・工業系列・商業系列・生活文化系列と連携して「巻総 CHAT」という地域活性化活動を行っています。

来年度は、私は生徒会長としてこれまで以上に地域の方々に愛される学校を作っていけるよう、生徒会役員と力を合わせて頑張っていきたいです。

《 朝光祭の様子 》



【段ボール迷路】



【2学年作成 折り鶴で作成したモザイクアート】



【華道部 作品】

○ 1年間を通しての家庭科クラブの活動

家庭科クラブ部長 鈴木 湖花

巻総合高校家庭科部では、様々な活動をしています。調理実習、小物作り・縫い物などの制作や校外でのボランティア活動も行っています。

今年度は、調理実習、ボランティア活動を行うことが出来ませんでした。その分、校内で多くの活動を行うことが出来ました。例えば、ティーパックに細かく石けんを切って入れ三角形に縫った布に入れた匂い袋を芳香剤と



して校内全体のトイレに設置しました。とても良い香りで、大活躍しています。

文化祭ではビンにビーズや小物を入れ、ジェルを流してできるジェルキャンドル作りを行いました。例年と異なり、来校者なしでの文化祭ではありましたが、多くの生徒や先生が参加してくれて

とても良かったです。

今年度は活動の時間や種類が少なくなりましたが、安全を考えて工夫しながら活動を行いました。これからも安全で楽しい活動を行っていきたいと思います。



○ 積小為大

ボクシング部 部長 石塚 惟月

高校では1番楽な部活に入ろうと決めていた僕でしたが、体験入部の時に感じた先輩たちや顧問の先生による活気あふれるボクシング場の雰囲気が入ってしまい、気がついた頃にはボクシング部の一員になっていました。

入部してからは毎日のように先輩に倒されたり、夏には足元に小さな水溜まりを作りながらの毎日で1番きつい部活に入ってしまったと思うこともありました。ですが、そういった仲間達との練習や、先輩・顧問の先生からのアドバイス、マネージャーの支えもあり大会でそれなりの結果を残すことができ、心身ともに成長していると実感しています。

高校生活は、みな平等に3年間という時間が与えられています。何も考えずにただ漠然と毎日を過ごすこととはとても勿体ないと感じます。せっかくの高校生活、部活動に限らず、新しいことにチャレンジしてみたり、何か1つでも目標を立て、本気で取り組んでみてください。やり抜いた先には、確かな自信がつけかけがえのない仲間との思い出になるはずです。

私ももう少しで、3年生になり引退も近づいてきました。後悔しないためにも残りの時間をより有効に使い、毎日の努力を怠らないようにしていきたいです。